

令和7年度事業計画書

社会福祉法人トゥムヌイ福祉会

1. 法人経営の原則

社会福祉法人トゥムヌイ福祉会は、法人定款第3条の規定に則り、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、地域福祉の推進に努めるものとする。

2. 理事会（評議員会）開催予定

① 理事会の開催

3カ月間未満に開催（令和7年5月・8月・11月・令和8年1月・3月を予定）する。
但し、必要がある場合は、その都度開催若しくは決議の省略により開催する。※

② 評議員会の開催

法人の定款に定めるところにより、評議員会の決議を要するとされている事案のある場合に開催（令和7年6月を予定）する。但し、必要がある場合は、その都度若しくは決議の省略により開催する。

3. 監事監査の実施予定

令和7年5月実施を予定。

4. 事業運営

① 障害者総合支援法 第二種社会福祉事業

障害福祉サービス事業

就労継続支援B型事業・就労移行支援事業・生活介護事業

特定相談・障害児相談支援事業・障害者芸術文化支援事業

5. 本年度の重点施策

(1) 長期展望に基づく経営基盤及び組織強化

- ① トウムヌイのブランディング（トゥムヌイ・デザイン・ワークス）
- ② 新規採用の強化（専門チーム設置）社福実習の連動強化
- ③ 資産獲得の強化（専門チーム設置）民間助成金等
- ④ SNSを活用した広報+youtubeでの工賃獲得（TT会議の設置）
- ⑤ 社会福祉法に基づく適正な法人運営

- ⑥ アート・クリエイティブ活動の拡充 [tumunui creative co-workers]
 - ⑦ 障害者芸術文化活動支援センターの運営
 - ⑧ ICT機器の活用
 - ⑨ コスト管理の再徹底※(7)再掲
 - ⑩ 人材の継続的な育成(専門チームで再構築)※(6)再掲
 - ⑪ 虐待防止・身体拘束適正化・感染症対策・事故防止・BCP各委員会の運営徹底
- (2) 利用者サービスの向上とコンプライアンス(法令順守)の徹底
- ① 自立と利用者意向に基づく個別支援計画の策定
 - ② 関係法令及び法人規程の遵守※虐待防止等
- (3) 就労継続支援B型事業・就労移行支援事業・生活介護事業の安定運営
- ① 利用者の獲得(適正人員配置)
 - ② 工賃向上計画の確実な実行(知恵と工夫による工賃向上)
 - ③ 米須コストの活用
 - ④ 原価管理の徹底
(仕入数量調整・消耗品管理・水光熱費意識・人的エラーの軽減)
 - ⑤ 記録管理の徹底(サービスの質の向上)
 - ⑥ 支給決定日数に応じたサービス提供の実施
 - ⑦ 新規生産科目の検討(利用者数増傾向に対応)
 - ⑧ 米須コストの整備※新規B型指定予定
- (4) 放課後等デイサービス事業の安定運営
- ① 利用者の獲得(適正人員配置)
 - ② 児童の発達に応じたキメ細やかな支援(ニーズに応じたサービス提供)
 - ③ 関係機関との連携構築(身辺自立を目的とした協働的役割分担)
 - ④ 療育目標を設定した個別プログラムの策定及び評価の徹底
 - ⑥ 記録管理の徹底(サービスの質の向上)
 - ⑦ 5領域における支援プログラムの確立と実践※「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」
 - ⑧ 助成金等を活用した車両の整備
 - ⑨ スポーツレクプログラムを実施
 - ⑩ アート支援を強化したプログラムの実施⇒ほりすの事業所名変更「すけっち」へ
- (5) 障害者芸術文化活動支援センターの運営
- ① 令和7年1月15日開所。
 - ② 令和6年度事業の継続と周知拡大。
- (6) 人材育成の充実
- ① 職員の士気の高揚、人権尊重やコンプライアンス意識及び経営感覚の醸成など、今後の法人運営に必要な不可欠な人材の採用と育成(法人倫理要領・法人行動指針)
 - ② 職務分掌及び職責に基づく職務履行の徹底

- ③ 職務の組織的履行の徹底
- ④ 職員研修の充実（1on1の実践）
- ⑤ 将来見通しの見える、情報開示
- ⑥ メンター制度の継続

(7) 財務管理

- ① 業務の安定化及び効率化並びに費用対効果を意識したコスト削減
- ② 経理事務の適正化（経理規程の順守）
- ③ 経理及び契約の透明性確保
- ④ 会計事務の内製化の促進
- ⑤ インボイス制度・電子帳簿保存法への適格な対応

令和7年度事業計画書

障害者就労支援施設イノー 障害福祉サービス（就労継続支援B型・就労移行支援事業）

障害者就労支援施設Aile（イール） 障害福祉サービス（就労継続支援B型）

アートコネクト米須コースト 障害福祉サービス（就労継続支援B型）※R07年8月開所予定

障害者就労支援施設ami（アミ） 障害福祉サービス（生活介護）

はばたき教室/すけっち 障害児通所支援事業（放課後等デイサービス）

コドモノミライ相談室 特定相談・障害児相談支援事業

ricca/りっか（沖縄県障害者芸術文化活動支援センター） 障害者芸術文化普及事業

1. 運営・処遇（支援）等方針

障害者就労支援施設イノー

【就労継続支援B型事業・就労移行支援事業】

- 1) 企業等や就労継続支援事業（A型）での就労経験がある者であって、年齢や体力の面で雇用されることが困難となった者
- 2) 就労移行支援事業を利用したが、企業等又は就労継続支援事業（A型）の雇用に結びつかなかった者
- 3) 1) 2) に該当しない者であって、50歳に達している者、又は試行の結果、企業等での雇用、就労移行支援事業や就労継続支援事業（A型）の利用が困難と判断された者のいずれかに該当する者に対し、
 - ① 就労機会や生産活動の機会の提供（雇用契約は締結しない）
 - ② 上記を通じて、知識・能力が高まった者について、就労への移行に向けた支援を目的として、必要な指導等を実施します。

[生産活動]

- A) 厨房・精肉・・・セントラルキッチンにおいて食品の加工での訓練。
- B) 焼肉ばんない・・・焼肉店舗において商品の提供及び接客での訓練。※コロナ禍による休業中
- C) ギフトチーム・・・土産物他施設外就労等の訓練。

障害者就労支援施設 Aile (アイル)

【就労継続支援 B 型事業】

- 1) 企業等や就労継続支援事業（A 型）での就労経験がある者であって、年齢や体力の面で雇用されることが困難となった者
- 2) 就労移行支援事業を利用したが、企業等又は就労継続支援事業（A 型）の雇用に結びつかなかった者
- 3) 1) 2) に該当しない者であって、50歳に達している者、又は試行の結果、企業等での雇用、就労移行支援事業や就労継続支援事業（A 型）の利用が困難と判断された者のいずれかに該当する者に対し、
 - ① 就労機会や生産活動の機会の提供（雇用契約は締結しない）
 - ② 上記を通じて、知識・能力が高まった者について、就労への移行に向けた支援を目的として、必要な指導等を実施します。

[生産活動]

- A) パン工房チーム・・・パン及び土産品の製造での訓練。
 - B) 外販チーム・・・パン等の外部販売での訓練。
 - C) アグリチーム・・・土産菓子の製造及び一次加工での訓練。JA での生産活動による訓練。
- ※新規生産科目の導入（OEM 商品の拡充）

アートコネクト米須コースト

【就労継続支援 B 型事業】

- 1) 企業等や就労継続支援事業（A 型）での就労経験がある者であって、年齢や体力の面で雇用されることが困難となった者
- 2) 就労移行支援事業を利用したが、企業等又は就労継続支援事業（A 型）の雇用に結びつかなかった者
- 3) 1) 2) に該当しない者であって、50歳に達している者、又は試行の結果、企業等での雇用、就労移行支援事業や就労継続支援事業（A 型）の利用が困難と判断された者のいずれかに該当する者に対し、
 - ① 就労機会や生産活動の機会の提供（雇用契約は締結しない）
 - ② 上記を通じて、知識・能力が高まった者について、就労への移行に向けた支援を目的として、必要な指導等を実施します。

[生産活動]

- A) パン工房チーム・・・パン及び土産品の製造での訓練。
 - B) クラフトチーム・・・ジュエリーの製造及び販売、委託業務での訓練。その他陶芸等
- ※新規生産科目の創出

就労支援施設 ami (アミ)

【生活介護】

- 1) 知的・情緒的・社会的・身体的・芸術的・創造的・精神的な持ち得る能力を最大限引き出すことを目的に必要な支援を行います。
- 2) 学習・教授手順に関わりを持ち、個人的・集団的責任を育むように支援することで、主体性を育てます
- 3) 車両清掃等の生産活動を通じ、所得の向上を目指します。

- 4) 生産活動に取り組む機会を設け、訓練及び支援を行うことにより、成長や発達、スキルアップを促し、就労継続支援 B 型への移行を目指します。

はばたき教室・すけっち

【放課後等デイサービス事業】

1) 総合的な支援の実施

適切なアセスメントの実施と利用者の特性を踏まえた支援を確保し、5領域をすべて含めた総合的な支援を提供する。事業所の個別支援計画に5領域とのつながりのある個別支援計画を明確にし、支援を行う。また、支援プログラムの公表を行う。

2) アート支援プログラムの実施

専門人材の活用とニーズを踏まえた専門的支援を個別・集中的かつ計画的に実施する。

3) 関係機関との連携

保健、医療、教育も含めた支援システムを構築するため、関係機関と連携を図る。

4) ほりす名称変更に係る周知徹底（障害児通所支援事業所すけっち）

ほりすの名称変更と同時に支援プログラム並びに利用者の対象年齢の変更について、関係機関への周知徹底を行い、ニーズに沿ったとシームレスな支援を行い、安定した経営を目指す。

コドモノミライ相談室

【計画相談・障害児相談支援事業】

- 1) 障害者のサービス等利用計画作成及びモニタリングを実施する。
2) 障害児のサービス等利用計画作成及びモニタリングを実施する。

2. 従業員利用者の定員と現員

障害者就労支援施設イノー

【就労継続支援B型】

30名（令和7年2月末日現在30名）※新規1名

【就労移行支援】

6名（令和7年2月末日現在1名）※新規2名

障害者就労支援施設 Aile（イール）

【就労継続支援 B 型事業】

20名（令和7年2月末日現在24名）※新規1名

アートコネクト米須コースト

【就労継続支援 B 型事業】

30名（令和7年2月末日現在15名）※新規1名

障害者就労支援施設ami（アミ）

【生活介護事業】

20名（令和7年2月末日現在9名）※新規3名

はばたき教室

【放課後等デイサービス事業】

10名（令和7年2月末日登録利用者数21名）

障害児通所支援事業所 すけっち

【放課後等デイサービス事業】

10名（令和7年2月末日登録利用者数10名）

3. 業務時間（サービス提供時間）

障害者就労支援施設イノー

【就労継続支援B型・就労移行支援事業】

年中無休。ただし、休日を設ける場合があります。

シフト制により月曜日～日曜日 ※通常 月～金曜日

午前9時～午後4時 業務の都合により変更する場合があります。

障害者就労支援施設Aile（エール）

【就労継続支援 B 型事業】

月曜日から金曜日（国民の祝日・慰霊の日・旧盆・年末年始を除く）但し、業務の都合により土日祝祭日に業務を行う場合があります。

午前9時～午後4時 業務の都合により変更する場合があります。

アートコネクト米須コースト

【就労継続支援 B 型事業】

月曜日から金曜日（国民の祝日・慰霊の日・旧盆・年末年始を除く）但し、業務の都合により土日祝祭日に業務を行う場合があります。

午前9時～午後3時 業務の都合により変更する場合があります。

障害者就労支援施設ami（アミ）

【生活介護事業】

月曜日から金曜日（国民の祝日・慰霊の日・旧盆・年末年始を除く）但し、業務の都合により土日祝祭日に業務を行う場合があります。

午前9時～午後4時 業務の都合により変更する場合があります。

はばたき教室・すけっち

【放課後等デイサービス事業】

月曜日から土曜日（慰霊の日・旧盆・年末年始を除く）但し、業務の都合により日曜日に業務を行う場合があります。

午後1時～午後5時 ※長期休暇（春休み等）時は別途実施

4. 組織図・職員従業員配置計画等 別紙 組織図のとおり

【障害者就労支援施設イノー & Aile & 米須 & ami】

【はばたき教室 & すけっち & ricca】

【運営計画書】

1 共通施策

- ① トゥムヌイ福祉会のブランディングの強化を戦略的に実施する。
- ② 次世代型事業の実施に不可欠な積極的な採用を法人一体となっていく。
- ③ tumunui creative co-workersの活動を法人として取り組む。アートの拠点として米須コーストを整備。
- ④ 障害児通所支援事業所すけっちの周知徹底と安定運営を行う。
- ⑤ ricca/りっか（沖縄県障害者芸術文化活動支援センター）の周知徹底を行う。

2 具体的な運営方針

2025スローガン Unity [一つになる]

障害者就労支援施設イノー

- ① 厨房・精肉
 1. 適正な原価管理の継続実施。
 2. 適正な人員体制。（事業毎の採算性）
 3. 利用者の技術習得による生産性の向上。
- ② 焼肉
 1. 変化する仕入れ商品価格に対応した採算性の追求。
 2. 営業の促進による、コンスタントな集客。1日当たり30名以上を狙う。
- ③ まかない
 1. 法人福利厚生として利用者職員へのまかないの製造・提供を行う。
- ④ 福祉
 1. 一般就労希望者に対して、職場開拓による就職支援を実施。
 2. 新規利用者の受け入れを行う。

障害者就労支援施設Aile（イール）

- ① パン工房チーム
 - I 製造工程の見直し・改善を行う。
 - II 地域に密着した商品の提供を行い、工賃の向上を目指す。
 - III 焼き菓子等の商品の製造に注力する。
 - IV フルーツバターの開発を行う。
- ② 外販チーム

Ⅰ 営業による新規優良得意先を獲得する。(保育所等)

③ アグリチーム

Ⅰ 一次加工(果汁)に重点を置き、工賃の向上を目指す。

Ⅱ 施設外就労・パッションフルーツ・生産者支援の実施。

アートコネクト米須コースト

① パン工房チーム

Ⅰ 製造工程の見直し・改善を行う。

Ⅱ 地域に密着した商品の提供を行い、工賃の向上を目指す。

② クラフトチーム

Ⅰ オンラインショップの稼働とSNSの活用による発信に注力する。

Ⅱ 利用者の適正と作業方法についての手順を実証する。

Ⅲ チーム内での工賃の確保を目指す。

Ⅳ 米須コーストでの生産科目を探求

障害者就労支援施設ami(アミ)

1. 新規事業所として工賃の確保・獲得を行う。
2. 職員のコンプライアンス意識の醸成と更なるスキルアップを行う。
3. 利用者・ご家族との信頼関係を構築する。
4. 法人兄弟事業所と連動した活動により、安定した運営を行う。
5. アート・クリエイティブ活動を積極的に実施する。 ※米須コーストの活用

はばたき教室+すけっち

1. 職員のコンプライアンス意識の定着と更なるスキルアップを行う。
2. 利用者・ご家族との信頼関係を構築する。
3. 支援対象者の発達に沿った、サービス提供体制を構築する。
4. 助成金等を活用した車両の整備を行う。
5. SSP・ビジョントレーニング・創作活動の積極的実施を行う。
6. 開かれた事業所として、家族見学会・交流会の場を実施するとともにSNSの積極活用を行う。
7. 5領域の総合的支援・専門的支援を積極的に行う。
8. アート支援を行い、表現方法の獲得と機会確保を行う。対象年齢の範囲拡充。

ricca/りっか(沖縄県障害者芸術文化活動支援センター)

1. R06年度に続き、沖縄県と共に事業継続を行う。
2. 職員のコンプライアンス意識の醸成と更なるスキルアップを行う。
3. 沖縄県の文化芸術活動の普及を図る。

3 【今後の見通し】

- ① 主体性のある人材の育成と確保に注力し、信頼関係に立脚した層の厚い組織を構築する。
- ② アートコネクト米須コーストの確実な運営。ricca/りっか共。
- ③ グレイス喜納の事業実施スペースの再編（改修の検討）
- ④ ご家族のニーズの高い、グループホーム・短期入所の運営について検討を始める。
- ⑤ イノー内において物品販売スペースの設置を検討する。（助成金等の活用）

以 上